

# 由利

天理教由利分教会  
郵便番号 015-0862  
由利本荘市小人町159  
電話 0184-22-0707  
FAX 0184-22-1235  
yurisoudan.13@gmail.com

立教186年 令和5年

8月号



## R186 子どもおぢばがえり

一ヶ月間の主な歩み

### 七月

- 一六日 クリーンデイYURI  
一九日 北蒲原分教会月次祭  
二十日 支部にいがけデー  
二一日 理事会 会議  
二三日 大教会月次祭  
二六日 御本部月次祭、由利婦人会  
二七・二九日 大教会役員当番  
二九日 子どもおぢばがえり(～8/1)

### 八月

- 一三日 五日 三日  
一七日 五日 三日  
一由利分教会月次祭  
一おさづけ取次日  
一お願いづとめ

## 今月の言葉

由利分教長  
佐々木 正明

今月の言葉は「真実の道(道友社)」の中より抜粋させて頂きます。

### 柏木庫治

#### 「今日一日の心」

これも単独布教のころである。

静かに考えてみた。この街の雜踏、この人の渦の大半は、俺が儲けてやろう、うまくやろう、一番いい目を見てやろうと、俺が俺がで狂い立つていてるに違いない。しかるに、この柏木の胸のうちは、人をたすけたいでいっぱいである。人をたすけさせていただきたい心で、はちきれんばかりである。

外の飾りは一つも要らん、心の飾りが神の望みと聞いている。この神の願いに、ピッタリ食いついて離れないのが、広い新宿の雜踏のなかで、この柏木がただ一人である。柏木と肩を並べるほど美しい心の持ち主が

一人ぐらいいほしいものだと、胸を張つて、小男の私が大股で、足音いと高く、にをいがけに駆け巡った。

単独布教師の喜びはここにある。

柏木の胸のうちは、人をたすけたいでいっぱいである。しかし胸の中は今年最後の一日を、しつかりにをいがけで飾ろうと、意気甚だ盛んである。

敵である。

単独布教師は、周囲から運ばれる恵みによつて、喜べるような徳も理もないはずである。魂を打ち込んだその他、天理に沿つた自分の動きのみが、喜びの種になる。何も思い残すことなしという捧げきつた姿のみが、喜びの種になる。単独布教師は今日一日の心をしつかり胸に抱きしめよ。

### 立教一八六年ことともおちばがえり 由利隊参加!

ふと、わが姿を振り返つた。なんと侘しい姿ではないか。お定まりのヨレヨレの紋付き袴、懐中わずかに十二銭。見るも淋しげである。しかし胸の中は今年最後の一日を、しつかりにをいがけで飾ろうと、意気甚だ盛んである。

不平不満を感じるのは、自分の働きの足りない証拠である。わが心に喜べない、満たされない、それを周囲や環境のせいにすることは単独布教師のとらざるところであり、最大の御礼の参拝。

二十九日の朝秋田を出発し、その日の夕食は天理スタミナラーメンを食べました。その後、今年からパレードの代わりに始まつた神殿周辺のライトアップを楽しんだ後、到着の

翌三十日はおつとめまなび教室(鳴物)やバラエティーなどのおぢばの行事に参加し充実した一日を過ごしました。また今年詰所4階に作られたお化け屋敷にも参加。楽しめる子もいれば、恐怖で脱落してしまう子など様々でした。

そして同日夜ディズニーランドに向けて出発。三十一日は四十周年のディズニー ランドを思いっきり満喫しました。

同日は東京教務支庁に宿泊し、翌一日に秋田へ帰りました。今回こども達の喜ぶ顔や、自然と仲良く団結して行く姿を見て改めてこどもおぢばがえりの素晴らしさを感じました。



秋田教区の少年ひのきしん隊の力ウンセラーとして小野如月ちゃんが参加してくれました。暑い中大変お疲れ様でした。

八月三日～六日まで当教会の佐々木由正さんがこどもおぢばがえりの駐車場ひのきしんをさせて頂きました。

ひのきしん中、本荘南中学校の同級生の鈴木君に会いました。鈴木君は埼玉で現在の奥様との出会いをきっかけに入信。(本理世大教会系)

ようぼくとなり、現在も毎年おぢばがえりしているとのことでした。

昔の友人とおぢばで再会し、嬉しき一日となりました。



## こども達の喜びのために ことどもおぢばがえりひのきしん

☆夏休みの楽しい思い出に☆  
「これから少年会行事♪

### 大教会少年会主催 どんぐりキャンプ

日時 8月20(日)～21日(月)

会場 海辺の森キャンプ場

参加御供 3000円(交通費含む)

由利分教会 8時半出発

内容 キャンプファイヤー、海水浴、カレー作りなど

### 秋田教区少年会主催 AKSキャンプ

日時 9月2日(土)～3日(日)

会場 岩城少年自然の家

参加御供 大人 1000円

子供 500円

由利分教会 午後1時出発

内容 バーベキュー、海のゴミ拾い

ひのきしん、薄板工作など

## 9月祭典役割表

神殿講話 雄物川分教會長

胡弓	三味線	琴	小鼓	すりがね	太鼓	拍子木	チャンポン	笛	地方(副)	地方(主)	ておどり						会長	松田理奈	矢島町	上之浜	雄物川	扈者	祭主
											仁	東	齋藤清一	雄物川	由利東布	上之浜	会長夫人	佐々木めぐみ	佐々木奈律子	桑原廣	利翔布	扈者	祭主
小川道子	木内教子	小林理英子	亀田町	東滝沢(前)	之上	由利道	仁賀保	東滝沢	齋藤清一	雄物川	由利東布	上之浜	会長夫人	佐々木めぐみ	佐々木奈律子	桑原廣	利翔布	扈者	祭主	上之浜	雄物川	扈者	祭主
齋藤美和子	豊島末子	中村柳子	斎藤清一	伊藤一男	伊藤伸	豊島栄二	伊藤賢爾	佐々木由正	佐々木義實	佐々木由正	伊藤伸	豊島優	佐々木由正	佐々木良美	佐々木素子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子
畠山清香	小川貴美子	小川昭子	東滝沢	桑原廣	中喜正	小野繁樹	佐々木義實	亀田町	豊島栄二	由利東布	伊藤伸	豊島優	佐々木由正	佐々木良美	佐々木素子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子	豊島絢子

閉扉・献饌の男子の方は十時まで、女子の方は、十時二十分までおつと  
め着を着用し、神殿に集合下さい。

子供おぢばがえりに矢浪布教所から、大人三名子供三名。矢島教会より大人一名子供一名参 加でした。

## 矢島町分教会

## 部内だより